





# 県人会の旗なびき 応援の熱気さかん



## 第24回 女子駅伝大会から



一斉にスタートする47選手

第24回全国女子駅伝競走大会は、1月15日(日)午後0時30分、山田啓二京都府知事の号砲でスタート。西京極陸上競技場のスタンドには各県人会の応援旗がなびき、地元ふるさと選手の活躍と健闘を願い、大きな声援が送られていました。

一昨年から応援旗の設置について事前に抽選を行い、今年もスムーズに行われしました。雨の降りしきる中、各県人会の方がカツパ姿で応援旗を設置されていました。

全国女子駅伝は、中学生から社会人まで幅広い選手が出場し、選手の力走は沿道で応援している人のみならず、お茶の間でテレビ観戦している全国の多くの人々に勇気と感動を与えています。今冬は記録的な大雪に見舞われながらも練習を積み、都大路を力走した東北や北陸チームの選手たちに沿道から大きな声援が送られていました。  
今回は高校生パワーに都大路は沸き返りました。「超高校級」といわれる日

# 高校生の活躍目立つ

## 1区:新谷(岡山)6年ぶり高校生区間賞 2区:小林(兵庫)12人抜き快走

本を代表するジュニア世代の逸財ランナーが多数出場。有力選手がひしめく1区で実業団選手と堂々と競り合っている6年ぶりに高校生として区間賞に輝いた新谷仁美(岡山・興譲館高)や2区では小林祐梨子(兵庫・須磨学園高)が12人抜きを演じ、期待通りの素晴らしい走りを見せ、沿道の注目を浴びました。野口みずき、高橋尚子両選手ら五輪マラソンの金メダリストも高校時代に走った女子駅伝。「都大路から未来の大選手が育ってほしい」との声が上がっていました。

岡山は中学・高校・実業団がバランス良く力を発揮、目標タイムをクリアし過去最高の4位でゴール。連覇のあと前回2位兵庫は5位に後退。京都の優勝に貢献した小崎まり(ノース)が次回以降は「ふるさと出場」できず、所属チームのある兵庫から出場する可能性があり期待されています。前回10位の福島が6位に入り、過去最高の4位だった第17回大会以来、7年ぶりの入賞を果たしました。7位入賞の神奈川は前回15位の雪辱を果たしました。福岡は前回19位から8位に浮上し、8年連続入賞した第22回大会以来の巻き返しを果たしました。現役ランナーで唯一、第1回大会に出場経験があり今回は主将

を務めた弘山晴美(東京・資生堂)は9人抜きで沿道を沸かしました。優勝した京都チームは、昨年12月死去された故・沢田利夫京都陸協会長を悼し、全員胸に喪章をつけ力走されました。



### 第24回 女子駅伝大会記録

上位15位までの成績

(末尾の○内数字は前回成績)

- ① 京都 2時間15分26秒 ①
- ② 埼玉 2時間16分29秒 ⑨
- ③ 長崎 2時間16分49秒 ④
- ④ 岡山 2時間17分45秒 ⑤
- ⑤ 兵庫 2時間18分40秒 ②
- ⑥ 福島 2時間18分53秒 ⑩
- ⑦ 神奈川 2時間18分54秒 ⑮
- ⑧ 福岡 2時間19分03秒 ⑰
- ⑨ 宮崎 2時間19分39秒 ⑬
- ⑩ 熊本 2時間19分52秒 ⑧
- ⑪ 山形 2時間20分10秒 ③
- ⑫ 茨城 2時間20分14秒 ⑭
- ⑬ 群馬 2時間20分33秒 ⑦
- ⑭ 鹿児島 2時間20分35秒 ⑳
- ⑮ 東京 2時間20分51秒 ⑫

区間賞

(☆印は区間新記録)

- 1区(6km) 新谷 仁美(岡山・19分15秒)
- 2区(4km) 小林祐梨子(兵庫・12分18秒) ☆
- 3区(3km) 中村 紀子(福岡・9分27秒)
- 鈴木亜由子(愛知・〃)
- 4区(4km) 小崎 まり(京都・12分43秒) ☆
- 5区(4.1075km) 小島 一恵(京都・13分12秒)
- 6区(4.0875km) 藤田 真弓(長崎・12分43秒) ☆
- 7区(4km) 浦田佳小里(岡山・12分27秒)
- 8区(3km) 小川 智香(京都・10分8秒)
- 矢島 早紀(埼玉・〃)
- 9区(10km) 福士加代子(京都・31分32秒)

優秀選手賞

- 小崎 まり(京都)
- 小林祐梨子(兵庫)
- 藤田 真弓(長崎)

未来くん賞

- 新谷 仁美(岡山)
- 小川 智香(京都)

# 郷土色も豊かに ふるさと屋台村

## 北から南から9県人会が出店



《山形県人会》



《島根県人会》



《大分県人会》



《長崎県人会》



《熊本県人会》



《鹿児島県人会》



《北海道クラブ》



《青森県人会》



《岩手県人会》

西京極陸上競技場の周辺で、平成9年第15回大会から始まりました「ふるさと屋台村」も今年で10回を数え、いまでは女子駅伝の人氣者として定着しました。

今年も9県人会がテントを設置、郷土色豊かに大会を盛り上げました。北海道クラブが「ジャガ

バター」「北きつねうどん」「シュークリーム」青森県人会は「おでん」「ちくわ」岩手県人会は「ぜんざい」山形県人会は「玉こんにゃく」島根県人会は「出雲そば」熊本県人会は「ラーメン」大分県人会は「だんご

寒い中、  
5000食飛ばすように  
売れる!!

## 恒例のふるさとの味に人ばかり

「長崎県人会は「皿うどん」鹿児島県人会は「やきいも」「さつまあげ」と、いづれも寒い中、温かいものが飛ばすように売れていました。9店合わせて約5,000食以上が売られました。

各県人会とも前日からの仕込みに追われ、婦人部を中心に奮闘。当日は朝早くから大勢の会員さんが集まり、開店準備が手際よく行われていました。販売と呼び込みに声をからしておられました。島根県人会の人は島根のみならず各テントのPRもしておられ感心しました。

好天にも恵まれ人出も多く完売のお店が続出。県人会の多くの選手を残し、競技終了後の選手や関係者に振舞われ、選手、県人会員一体となって駅伝談義、ふるさとの話で大いに盛り上がっていました。

京都駅の出迎えに始まり、各県人会のみなさんのおかげで大いに盛り上がり、成功裏に終えることができました。

第24回全国女子駅伝も、各県人会のみなさんのおかげで大いに盛り上がり、成功裏に終えることができました。

京都ふるさとの集い連合会の第12回チャリティーゴルフ大会が11月7日(月)北区西賀茂の京都ゴルフ倶楽部舟山コースで開催され、9県人会から9チーム35人が参加しました。

例年同ゴルフ倶楽部の上賀茂コースで開催してきましたが、今年と同コースで別の大会が予定されており、舟山コースでの開催となりました。暑い暑い天候に恵まれ一日、ゴルフを楽しみました。参加費の一部が京都新聞社会福祉事業団に寄附されました。

### 第12回チャリティーゴルフ大会

## 団体優勝は静岡、個人は松山氏に

スタート前の開会式では矢田精治大会会長(徳島県人会会長)のあいさつ、事務局からルールなどの説明があり、杉山修ふるさと連理事(静岡県人会会長)の始球式でスタートしました。

団体戦は4人1組で上位3人の合計(ダブルペリア方式)で競うため3人組のチームもありました。団体戦は静岡がトータル208・0で優勝の栄冠に輝きました。メンバーは杉山修氏、池上龍雄氏、兼子俊一氏の3人。

個人戦は、松山裕教氏(北海道クラブ)がネット67・2で優勝されました。特別賞では、松山裕教氏(北海道クラブ)が78(アウト41・イン37)で男性のベストクロス賞、女性の部は昨年同様、山藤信子氏(徳島県人会)が88(アウト45・イン43)でベストクロス賞を獲得されました。ドラゴン賞は佐桑龍二(岡山)、早瀬茂樹(北海道)、ニアピン賞は秀島美明(佐賀)須郷満(青森)石井正純(佐賀)桑野周一(岡山)の各氏。大会終了後、表彰式と懇



団体優勝の静岡県チーム(左)と個人優勝の松山氏(北海道ク)

個人賞者一挙称略

「団体戦」優勝 静岡県人会(杉山修、池上龍雄、兼子俊一) 準優勝 佐賀県人会(秀島美明、矢次馨、石井正純、井本辰夫) 三位 岡山県人会(西崎義男、桑野周一、諸永忠司、佐桑龍二)

「個人賞」①松山裕教(北海道) ②池上龍雄(静岡) ③桑野周一(岡山) ④石井正純(佐賀) ⑤兼子俊一(静岡) ⑥及川静衛(岩手) ⑦矢田精治(徳島) ⑧早瀬茂樹(北海道) ⑨井葦淳子(岩手) ⑩柳和征(徳島)

### 第7回ふるさと紹介・研修ツアー

## 日本平・伊豆・富士山を満喫



今年で第7回目となります「ふるさと紹介・研修ツアー」が10月21日(金)から23日(日)の2泊3日です。ふるさと訪問・再発見の旅(日本平・伊豆・富士山)として開催され、9県人会から35人が参加しました。

1日目は、観光バスで京都駅を出発、一路静岡へ行き、久能山・東照宮や三保の松原・羽衣の松を見学、日本平ホテルに宿泊しました。2日目は静岡県自慢の「防災船」に乗船する予定でしたが、原油の値上がりで運行中止となり、やむなく駿河湾フェリーで海から富士山を見ることにしました。しかし、曇り空で、それらしい富士がうっすらと見える程度で、淨蓮の滝などを見学しました。最終日



は雲一つない晴天に恵まれ、夜中に積雪があり、まさに絵葉書にみられるような富士山を見ることができ一同感動しました。バスで5合目まで登り、駿河湾が一望できました。その後、白糸の滝などを見学し、すばらしい富士山を後に京都へ帰りました。

今回のツアーには、静岡県人会の杉山会長、兼子事務局長はじめ、静岡県人会の皆さまに大変お世話になりました。ありがとうございました。

### 鴨川合同クリーンハイク



10月16日(日)鴨川を美しくする会主催の「鴨川合同クリーンハイク」に、ふるさと連として参加、9県人会から34人の参加がありました。

午前10時賀茂大橋を出発、丸太町橋までの鴨川河川敷

当日は1区中継所近くの平野神社境内で餅つき大会を実施。各県人会の女性の手で、つきつきとお餅がま

両岸の清掃を全員でおこないました。

この日は、35団体約2千人が参加し、鴨川河川敷の清掃に汗しました。川の中は若い人が中心の青年団が分担し、多くの子供さんも参加されていました。会の責任者は「清掃することを通じて、ゴミのポイ捨てをしない心を育てたい」と話しておられました。

### 北海道東北餅つきで駅伝大会を応援

北海道・東北ブロック7県人会が、昨年に続き年末の12月25日開催されました全国高校駅伝を激励応援しました。

「きなこもち」などが出来上がり、応援の人に無料で振舞われました。餅つきには外国人も飛び入りで参加。思わぬところで日本を体験一時を楽しんでいました。

### 第19回親善ソフトボール大会

北海道・東北ブロック7県人会の「第19回親善ソフトボール大会」が11月3日(祝)左京区の岩倉グラウンドで行われました。

開会時に少し雨がパラつきましたが、曇り空の下、参加者は汗しながらプレーを楽しんでおられました。

前年度優勝の北海道クラブを大差で破った宮城県チームが、そのままの勢いで見事、優勝の栄冠を手に入れました。準優勝は決勝で7対3で破れた福島県チーム。三位は青森県と岩手県チーム。

- 新会長 (敬称略)
- 京都島根県人会 小川 龍朗
  - 京都石川県人会 金川 琢郎
  - 京都熊本県人会 成房 智治
- 新しい県人会事務所 (敬称略)
- 【京都岐阜県人会】 〒600-8804 京都市下京区中堂寺前田町25 俣野・古田合同司法書士事務所内 岐阜県人会事務所 TEL351-2227
  - 【京都新潟県人会】 〒600-8467 京都市下京区油小路高辻下ル麓町623 角 幸二 TEL351-2938
  - 【京都石川県人会】 〒604-0804 京都市中京区堺町通竹屋町下ル ウェルドール御所201 金川琢郎 TEL256-3501

# 実務者担当者研修会 ・懇親忘年会

## 山田京都府知事を迎え盛大に



現場点検を行い改革できる所は改善・改革し、財政の有効活用に取り組んでいることを、数字を示して述べられました。例えば京都北部のバス路線について調査したところ「平均一人」で0人での運行もめだちました。また、最近の小学生の痛ましい事件にもふれ「人と人とのネットワーク・交流」を重視し、地域で子供を守り、育てることの大切さ強調されました。

11月30日(水)午後5時から京都ロイヤルホテルで平成17年度「実務担当者研修会」が開かれ、百数十人が参加しました。今年度の研修会は、山田啓二京都府知事を講師に迎え「人・間中心」の京都づくりをテーマに約1時間講演を聞きました。山田知事は「府民の目線で経営改革」を心がけ、常に



山田京都府知事

## ふるさと連交流事業

秋のバスツアーとして「福知山自衛隊見学と丹波ワインを訪ねて」を11月9日(水)開催、14県人会から41人の

## 福知山自衛隊見学、ひげの隊長、佐藤さんと歓談



参加がありました。イラク・サマワに自衛隊の第1次派遣の隊長・佐藤正久さんが会津の出身で、今年、会津会100回法要の席で石川公三会長はじめ、ふるさと連役員と懇談する機会があり、佐藤さんから「一度見学に来られては」とのお話があり、今回の企画になりました。当日は、佐藤さんの講演が約1時間ありました。「現地の人にいかに関わりを持てるか」「ひげをはやしたのには派遣が決まっ

らでサマワにいかに関わりを持てるか」ということなど、サマワでの体験をまじえた話しに一同感動し「久しぶりに良い話しを聞いた」と多く人から感想が寄せられました。自衛隊では隊員の食事「隊食」も経験しました。その後、長安寺(もみじ寺)を訪れましたが、紅葉には少し早く、続いて丹波ワインを見学、説明を聞きながら試飲もいただき、おみやげを買って帰りました。秋の一日楽しいバスツアーとなりました。

## 藤本忠雄氏・死去



1月20日午前6時30分肺気腫による心不全のため京都第二中央病院にて死去されました。72歳。熊本県出身。藤本忠雄さんは、京都ふるさと連創設から尽力され、京都ふるさと連連合会長として、連合

会20周年の記念事業を立派に果たされました。京都熊本県人会、京都九州地方各県人会連絡協議会長としても尽力されました。ここに御冥福をお祈りいたします。

長きにわたり連合会の活動に粉骨砕身尽くしてこられました。藤本さんの情熱のこもった「名演説」は今も脳裏に焼きついてます。藤本さんの御冥福をお祈りしますとともに、藤本さんの遺志を引き継ぎふるさと連のますますの発展をめざしてがんばっていきます。

ふるさと連前会長・藤本忠雄さんの突然の訃報に驚いています。藤本さんは、ふるさと連結成から尽力いただき、

京都ふるさと連連合会 会長 石川 公三

## 九州の皆さん集まれ フエスティブアル

九州各県出身者の集い「九州州のもん集まれフエステイバル」が10月30日(日)琵琶湖汽船・ピアンカを貸し切って開催されました。

当日は午前10時30分に出発、約百人が参加、小学生の子供さんの姿も目立ちました。九州ブロックの森田利秀会長(ふるさと連副会長・大分県人会名誉会長)のあいさつで始まり、石川公三ふるさと連会長の乾杯の音頭で懇親会が開幕。カラオケ・マジックショー・



## 熊本県人会20周年

京都熊本県人会創立20周年祝賀会が9月23日(祝)、南区のマリアージュで開催されました。祝賀会には京都府から佐村知子副知事をはじめ多くの来賓が出席、ふるさと連からも中野代志男副会長はじめ多くの県人会長・役員の方が駆けつけ共

共に20周年を祝いました。開宴に山鹿灯籠おどり・牛深ハイヤ踊りが披露されました。また、長年、熊本県人会長を努められました藤本忠雄会長が20周年を機会に勇退され 新たに元京都

## 宮崎県人会40周年

府知事公室長の成房智治氏が会長に就任されました。

京都宮崎県人会創立40周年祝賀会が11月20日(日)中央区の京都国際ホテルで開催されました。京都府から竹内賢樹出納長、京都市からは水口重忠文化部長の祝辞がありました。ふるさと連からは中野代志男副会長はじめ多くの県人会役員がお祝いに駆けつけられました。恒例の歌謡ショーが始まり、歌や踊りに会場は大いに盛り上がりしました。



# 京都市交響楽団は 2006年に創立50周年を 迎えます。



京都市交響楽団は昭和三十一年、日本で唯一の自治体直営オーケストラとして誕生し、平成十八年に創立五十周年を迎えます。この間、京響は「市民文化の向上、青少年の情操の向上、住民の福利の増進」を理念として掲げ、定期演奏会や特別演奏会で多くの音楽ファンを魅了してきました。また、巡回コンサート、音楽鑑賞教室、訪問演奏会や楽器講習会等にも取り組み、多くの市民から親しまれ、愛されてきました。

京響では、創立五十周年を次の五十年に向けた更なる飛躍の契機とするため、より一層市民に愛され、文化と芸術の都に相応しい、また世界に誇れるオーケストラとしての役割を果たすために次の記念事業を実施して参ります。

## 祝う「京の響」

創立五十周年を祝い、盛り上げる取組

○京響創立五十周年記念演奏会「ブラームスツィクルス」半世紀に亘る成長の証として、ブラームスの交響曲全四曲の演奏に挑む

四月九日(日)

京都コンサートホール

指揮：大友直人

(現兼任指揮者)

交響曲第一・三番

指揮：井上道義

(第九代常任指揮者)

交響曲第二・四番

○京響ハースデーコンサ

rtin先斗町歌舞練場

五十年前の披露演奏と同じ月日・場所と同じプログラムをOBとの共演で再現

六月十八日(日)

先斗町歌舞練場

指揮：外山雄三

(第四代常任指揮者)

○新曲の委嘱・披露演奏

五十周年にふさわしい新曲を松本日之春氏(京都市立芸術大学教授・作曲家)に依頼し、本年末に開催する第九コンサートで披露

一二月二十五日(月)

京都コンサートホール

## 市民と歩む「京の響」

京響を支えてくれる市民・ファンの皆様との絆を深める取組

○京響おでかけコンサート五十年に及ぶ市民の皆様への御支援に感謝し、さらに多くの皆様とのふれあいを求めて、多くの人が集う観光地・商業施設等でアンサンブルコンサートを開催

○音楽活動のサポート

次代を担う若手音楽家育成のため、京都市ジュニアオーケストラの指導や教育現場への楽員派遣を行う

○広報の充実

より広く京響の魅力を知っていたくため、創立五十周年記念の専用サイトの開設(二月一日から。URL <http://www.kyo.or.jp>)やメールマガジンの配信開始、ラッピングバスの走行などに取り組む

大規模編成のため演奏される機会が少ない大曲を、創立六十周年を迎える東京交響楽団との共演により演奏

六月二十四日(土)

京都コンサートホール

○ジョイントコンサート

京響と若き音楽家たち

京都市交響楽団と京都市立芸術大学・京都市立音楽

高校・京都市少年合唱団によるジョイントコンサート

十月十五日(日)

京都コンサートホール

○国内ツアー

文化芸術の都・京都と京響を全国にPRするために、コンサートツアーを実施

開催時期

十一月十七日(金)

二十八日(火)

開催地

札幌・新潟・東京・大阪

福山・福岡・佐世保

○定期演奏会の充実

コンサートのグレードアップを図るため、著名な指揮者・ソリストとの共演や音楽的意義のある大曲(グ

レの歌)に挑む

## 文化と芸術の都「京の響」

文化と芸術の都・京都や京響を京都の外にアピールする取組

○大曲シエーンベルク作曲「グレの歌」の演奏(京響

第四八九回定期演奏会)

大規模編成のため演奏される機会が少ない大曲を、創立六十周年を迎える東京交響楽団との共演により演奏

会名	会長	県人会への連絡先
北海道クラブ	石川公三	〒603-8322 北区平野宮本町82 石川つづれ(株内) 石川公三 ☎(461)1161
青森県人会	掛端勝雄	〒604-8842 中京区壬生土居ノ内町23 掛端勝雄 ☎(312)6404
岩手県人会	及川静衛	〒604-0972 中京区富小路通竹屋町下ル大炊町364 管 洋子 ☎(241)3803
宮城県人会	小野寺 剛	〒603-8341 北区小松原北町128 芳賀通夫 ☎(461)9090
山形県人会	松本 顕 龍	〒605-0073 東山区祇園町北側 俵屋画廊内 山形県人会事務局 松本顕龍 ☎(561)8303
関西福島県人会京都	森田 嘉 一	〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900 駅前第1ビル9F 福島県大阪事務所内 ☎06(6343)1721
秋田県人会	池端清光	〒617-0002 向日市寺戸町八ノ坪24 池端清光 ☎(932)0987
新潟県人会	高見良一	〒600-8467 下京区油小路高辻下ル麓町623 角 幸二 ☎(351)2938
富山県人会	金剛政次	〒602-8311 上京区寺ノ内通千本西入下ル柏清盛町970-130 古野榮作 ☎(463)4090
石川県人会	金川 琢 郎	〒604-0804 中京区堺町通竹屋町下ル ヴェルドール御所201 かながわ法律事務所内 金川琢郎 ☎(541)2376
福井県人会	木村秋義	〒604-0013 中京区新町二条上ル (株)大西吉三郎法衣店 大西伸一郎 ☎(221)5959
長野県人会	清水文雄	〒601-0311 右京区京北小塩町森脇15-18 大橋良子 ☎0771(53)0071
茨城県人会	星野昭謙	〒601-8463 南区唐橋赤金町60-1 グランシティー710号 大野秀二 ☎(661)7799
静岡県人会	杉山 修	〒610-1112 西京区大枝北福西町1丁目3-1 32棟914号 兼子俊一 ☎(333)5116
岐阜県人会	坪井成郎	〒600-8804 下京区中堂寺前田町25 俣野・古田合同司法書士事務所内 岐阜県人会事務局 ☎(351)2227
滋賀県人会	増山義三郎	〒605-0037 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 県人会事務局 清水 武 ☎(761)6755
ふるさと京都会	中野代志男	〒616-8082 右京区太秦安井奥畑町12-10 近藤藤子 ☎(821)5458
和歌山県人会	鈴木 一	〒612-8017 伏見区桃山南大島町桃山南33-405 鈴木 一 ☎(621)5203
兵庫県人会	西畑義昭	〒601-8151 南区上鳥羽塔ノ森東向町66 アースカーゴ内 西畑義昭 ☎(662)0010
鳥取県友会	加嶋 敬	〒604-8872 中京区四条千本東入ル 東邦電気産業(株内) 佐伯希彦 ☎(811)7131
島根県人会	小川龍朗	〒612-8223 伏見区桃山町弾正島14-19-201 小川龍朗 ☎(621)6638
岡山県人会	伊藤謙介	〒601-8445 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株内) 事務局 田中達彦 ☎(662)7600
広島県人会	麻生文雄	〒604-8076 中京区御幸町三条上ル海老屋町323-1 (株)安田念珠店内 ☎(223)0023
山口県人会	平井芳人	〒601-8317 南区吉祥院新田式ノ段町105-1 泰明染色内 原田洋嗣 ☎(671)0070
徳島県人会	矢田精治	〒617-0833 長岡京市神足3丁目18-32 (株)柳土木設計事務所 柳 和征 ☎(954)1144
香川県人会	片岡憲男	〒604-0076 中京区東堀川通丸太町下ル7丁目1番地 片岡経営研究所内 県人会事務局 ☎(256)1880
愛媛県人会	武田敏夫	〒600-8884 下京区西七条南衣田町11 京都武田病院内 愛媛県人会事務局 ☎(312)7001
高知県人会	杉本泰男	〒600-8843 下京区七条通新千本下ル 岡崎電工(株内) 岡崎憲二 ☎(314)4156
福岡県人会	高岩 淡	〒600-8875 下京区西七条石井町48-7 (株)アイ・ビー・エス内 森 保男 ☎(321)5054
佐賀県人会	木寺光男	〒612-8401 伏見区深草下川原町60 木寺光男 ☎(642)0997
長崎県人会	田上定勝	〒606-8311 左京区吉田神楽岡町119 溝口一利 ☎(761)4488
熊本県人会	成房智治	〒612-0019 伏見区深草平田町18-6 深耕文男 ☎(647)0317
大分県人会	矢野廣美	〒603-8052 北区上賀茂松本町43-2 衛藤正利 ☎(711)3541
宮崎県人会	神谷 勇	〒610-1152 西京区大原野北春日町954-2 鳥津住販内 井福正憲 ☎(333)1131
鹿児島県人会	稲盛和夫	〒600-8009 下京区四条通室町東入 ケイアイ興産内 県人会事務局・徳留正美 ☎(256)6056
沖縄県人会	大湾宗則	〒573-1124 枚方市養父東町9-22 亀島正勝 ☎072(868)5383

# 緊急子ども対策について

宇治市での児童殺害事件はもとより広島県や栃木県で子どもが犠牲になるなど、児童生徒、保護者の方々が不安感を強く持たれるような事件が相次いでいます。今年度、京都府警察本部と共同して開始した「防犯情報メール」にも、府内各地で発生した児童生徒に対する声かけ事案などが頻繁に配信されている状況にあります。

このように子どもを取り巻く環境の悪化が懸念される中、京都府では年明け早々、子どもの安心安全確保を目的とした「緊急子ども対策」を取りまとめました。その中心的事業である「子ども・地域安全見守り隊」について、紹介します。

## 地域ぐるみで安全確保！ 子ども・地域安全見守り隊

平成16年12月に、京都府議会で制定された「京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり条例」に基づいて、今年度、京都府ではその具体化のための計画やアクションプランを策定しました。警察活動とともに、府、市町村、府民が一体となって、犯罪のない安心・安全なまちづくり、地域の防犯を進めることを内容としています。

地域ぐるみで安全を確保していくため、学校安全ボランティア（スクールガード）や防犯推進委員と協力し、幅広い地域の防犯関係者などが子どもや高齢者などの安全を見守る活動を進めようというのが、「子ども・地域安全見守り隊」です。

京都府内のすべての小学校区

で地域の防犯活動のための連携強化が行われるよう、また、これまでから活動のあるところでは、さらに活動を促進していきます。PTAや防犯推進委員をはじめ、自治会（町内会）、女性会、老人クラブ、民生児童委員などの協働を進めるとともに、活動を現場で支援する交番、駐在所と一体となって地域ぐるみの安全体制を確立していきます。組織の名称は問いません。

## 京都市とともに活動を支援

このため、京都府ではそれぞれの希望を伺いながら、防犯活動に必要な資材の提供などの支援を行っていきます。

具体的には、府内の各地域で既に防犯活動に協力していただいている防犯ボランティア団体やグループ、未結成地域で活動を始めようとしている方々を見守り隊として登録し、この見守り隊の活動に必要な資材等を提供します。資材は活動のアピールとともに、子ども達に分かりやすく、さらに活動の安全を確保するための帽子・腕章・ジャンパー・ホイッスル・たすき・懐中電灯等を予定しています（希望により選択）。

また、現場での活動を円滑に進めるためのマニュアルも示して、児童・生徒の登下校時の安全確保と地域での防犯パトロール等を進めることにしています。

## 広がる連携

活動に当たっては、交番・駐在所が地域の治安を担当する立場から、活動のノウハウや防犯



情報を提供することとし、京都市をはじめ市町村と連携して資材の提供を担当します。学校側は不審者・危険箇所等に関する情報提供を行い、また、教育委員会が配置するスクールガードリーダーは交番と連携して活動のノウハウを指導します。

京都府では、安心・安全の確保を最重点課題と位置づけ、警察による治安対策を強化していくこととしていますが、警察だけでなく、広く府民が主体的に立ち上がり、地域が中心となって子どもの安全を確保していくため、皆様の御協力をよろしくお願いします。

※昨年11月30日実施のふるさと連実務担当者研修会で、子どもの安全確保に対してご提案をいただき、ありがとうございます。事業の参考とさせていただきます。

## 問い合わせ

京都府安心・安全まちづくり推進室  
電話 075(414)5079  
FAX 075(414)4255



“京都のいま”“府政のいま”をお届けするメールマガジン。

おすすめイベントやお役立ちの情報が満載！ぜひご登録ください。

発行 毎月第1、第3日曜日。登録・購読無料。



登録はこちらから <http://www.pref.kyoto.jp/koho/magazine/>

京都府広報